解答例 1 縄文・弥生

生徒用 1・2 ページに対応。記述は、同じ内容が説明できていれば正解。

前半 重要語句と表の答え

【1】縄文土器　　【2】稲作　　【3】貧富　　【4】卑弥呼

【5】邪馬台国　　【6】狩り・漁・採集　　【7】高床倉庫

前半のまとめ例　縄文時代の狩り・漁・採集に加え、弥生時代には稲作で米をつくる生活が広がった。

後半 流れや原則の答え

【1】貧富　　【2】争い　　【3】くに

後半 理由や変化の解答例

問 1　縄文時代の人々が、土器で食べ物を煮たのはなぜだろう。

硬い食べ物をやわらかくして、食べやすくするため。

問 2　稲作が広がると、なぜ貧富の差が生まれたのだろう。

土地や収穫した米を多く持つ人が豊かになり、持たない人との差が生まれたから。

後半 並べ替えと次の時代

並べ替え　イ → エ → ア → ウ

次へつなぐ　【4】ヤマト政権

後半のまとめ例　稲作が広がり、土地や米を多く持つ有力者がむらをまとめ、くにが生まれた。

確認したいこと

弥生時代にも狩り・漁・採集は続いた。暮らしが一度にすべて変わったわけではない。

進め方　前半で語句と出来事を整理し、後半で理由を説明する。書けない場合は、ヒントの言葉を使って口頭で説明してから、1 文にまとめる。

解答例 2 古墳・飛鳥

生徒用 3・4 ページに対応。記述は、同じ内容が説明できていれば正解。

前半 重要語句と表の答え

【1】ヤマト政権　　【2】前方後円墳　　【3】聖徳太子　　【4】大化の改新

【5】大宝律令　　【6】小野妹子　　【7】法律

前半のまとめ例　大王と有力な豪族のまとまりから、天皇を中心とする国の仕組みへ進んだ。

後半 流れや原則の答え

【1】使節　　【2】法律　　【3】天皇

後半 理由や変化の解答例

問 1　隋や唐へ使節を送ったのは、何を学ぶためだったのだろう。

進んだ政治の制度や法律、文化を学び、国づくりに役立てるため。

問 2　広い国を治めるために、なぜ共通の法律が必要なのだろう。

役人の仕事や税の集め方などを共通の決まりで定め、国全体を治めるため。

後半 並べ替えと次の時代

並べ替え　イ → エ → ウ → ア

次へつなぐ　【4】平城京

後半のまとめ例　大陸の制度を学び、法律を整えながら、天皇を中心とする国づくりを進めた。

確認したいこと

古墳・飛鳥の年代区分には重なりがある。まずは、古墳と豪族の時代から律令国家へ進む流れを押さえよう。

進め方　前半で語句と出来事を整理し、後半で理由を説明する。書けない場合は、ヒントの言葉を使って口頭で説明してから、1 文にまとめる。

解答例 3 奈良・平安

生徒用 5・6 ページに対応。記述は、同じ内容が説明できていれば正解。

前半 重要語句と表の答え

【1】平城京　　【2】聖武天皇　　【3】平安京　　【4】摂関政治

【5】国風文化　　【6】藤原道長　　【7】武士

前半のまとめ例　奈良時代は天皇中心の政治が行われ、平安時代には貴族の藤原氏も大きな力を持った。

後半 流れや原則の答え

【1】きさき　　【2】結びつき　　【3】摂関政治

後半 理由や変化の解答例

問 1　藤原氏は、天皇とどのような関係をつくって政治の力を強めましたか。

娘を天皇のきさきにし、その子が天皇になることで、天皇の母方の親族として力を持った。

問 2　地方で武士が登場したことは、土地をめぐる争いとどう関係しますか。

土地を守るために武力を持ち、まとまって行動する人々が武士になっていった。

後半 並べ替えと次の時代

並べ替え　エ → イ → ア → ウ

次へつなぐ　【4】源頼朝

後半のまとめ例　武士が幕府を開き、天皇や貴族に加えて政治を担うようになった。

確認したいこと

鎌倉幕府ができた後も、天皇や朝廷は残った。政治の中心は少しずつ変化した。

進め方　前半で語句と出来事を整理し、後半で理由を説明する。書けない場合は、ヒントの言葉を使って口頭で説明してから、1 文にまとめる。

解答例 4 鎌倉・室町

生徒用 7・8 ページに対応。記述は、同じ内容が説明できていれば正解。

前半 重要語句と表の答え

【1】源頼朝　　【2】御恩と奉公　　【3】元寇　　【4】足利尊氏

【5】応仁の乱　　【6】北条時宗　　【7】足利義満

前半のまとめ例　将軍が領地を保障し、御家人が軍役などを果たす御恩と奉公の関係で結びついた。

後半 流れや原則の答え

【1】守る　　【2】恩賞　　【3】不満

後半 理由や変化の解答例

問 1　元寇の後、幕府はなぜ御家人に十分な恩賞を与えられなかったのですか。

日本を守る戦いで、新しい土地を十分に得られなかったから。

問 2　応仁の乱の後、なぜ各地で戦国大名が争うようになったのですか。

幕府の力が弱まり、大名が自分の力で領地を支配し、広げようとしたから。

後半 並べ替えと次の時代

並べ替え　イ → エ → ウ → ア

次へつなぐ　【4】戦国大名

後半のまとめ例　幕府の力が弱まり、戦国大名が自分の力で領地を支配し、広げようと争うようになった。

確認したいこと

元寇だけで鎌倉幕府がほろんだわけではない。いくつかの原因が重なった。

進め方　前半で語句と出来事を整理し、後半で理由を説明する。書けない場合は、ヒントの言葉を使って口頭で説明してから、1 文にまとめる。

解答例 5 戦国・安土桃山

生徒用 9・10 ページに対応。記述は、同じ内容が説明できていれば正解。

前半 重要語句と表の答え

【1】織田信長　　【2】豊臣秀吉　　【3】太閤検地　　【4】刀狩

【5】兵農分離　　【6】鉄砲　　【7】徳川家康

前半のまとめ例　信長が全国統一を進め、その事業を受け継いだ秀吉が全国統一を完成させた。

後半 流れや原則の答え

【1】太閤検地　　【2】刀狩　　【3】兵農分離

後半 理由や変化の解答例

問 1　太閤検地は、年貢を集めることにどう役立ったのだろう。

田畑や収穫量などを調べ、誰からどれくらい年貢を集めるかの基準を整えられた。

問 2　刀狩などは、なぜ武士の支配を安定させることにつながったのだろう。

農民の武器を取り上げて一揆を抑え、武士と農民の区別を進めたから。

後半 並べ替えと次の時代

並べ替え　ウ → エ → ア → イ

次へつなぐ　【4】徳川家康　　【5】江戸幕府

後半のまとめ例　検地で年貢の基準を整え、刀狩などで武士と農民の区別を進め、支配を安定させた。

確認したいこと

兵農分離は、検地や刀狩などを通じて進んだ。三つの政策が一つずつ順番に行われたという意味ではない。

進め方　前半で語句と出来事を整理し、後半で理由を説明する。書けない場合は、ヒントの言葉を使って口頭で説明してから、1 文にまとめる。

解答例 6 江戸

生徒用 11・12 ページに対応。記述は、同じ内容が説明できていれば正解。

前半 重要語句と表の答え

【1】徳川家康　　【2】参勤交代　　【3】鎖国　　【4】ペリー

【5】大政奉還　　【6】徳川家光　　【7】徳川慶喜

前半のまとめ例　幕府は大名に参勤交代をさせるなどして、支配を安定させた。

後半 流れや原則の答え

【1】開国　　【2】不満　　【3】明治政府

後半 理由や変化の解答例

問 1　参勤交代は、大名の力を抑えることにどうつながりましたか。

旅や江戸での生活に多くの費用がかかり、大名の力を抑えることにつながった。

問 2　鎖国は、外国と全く交流しないことですか。2 つの国名を使って説明しよう。

全く交流しないことではない。中国やオランダなどとは貿易を続けていた。

後半 並べ替えと次の時代

並べ替え　ウ → エ → ア → イ

次へつなぐ　【4】明治維新

後半のまとめ例　開国後、幕府への不満が高まり、幕府を倒す動きなどを経て、新しい政府がつくられた。

確認したいこと

外国からの圧力だけでなく、国内の経済や政治への不満も、幕府が終わる原因となった。

進め方　前半で語句と出来事を整理し、後半で理由を説明する。書けない場合は、ヒントの言葉を使って口頭で説明してから、1 文にまとめる。

解答例 7 明治・大正

生徒用 13・14 ページに対応。記述は、同じ内容が説明できていれば正解。

前半 重要語句と表の答え

【1】明治維新　　【2】廃藩置県　　【3】富国強兵　　【4】大日本帝国憲法

【5】大正デモクラシー　　【6】板垣退助　　【7】伊藤博文

前半のまとめ例　政府が近代化を進める一方で、国民が政治参加を求める動きも広がった。

後半 流れや原則の答え

【1】国会　　【2】帝国議会　　【3】男子

後半 理由や変化の解答例

問 1　国民が国会を開くことを求めたのは、何を実現するためですか。

国民の意見を政治に反映させ、国民が政治に参加できるようにするため。

問 2　1925 年の普通選挙法で政治参加は広がりましたが、どんな限界がありましたか。

25 歳以上の男子には広がったが、女性には選挙権がなかった。

後半 並べ替えと次の時代

並べ替え　エ → イ → ア → ウ

次へつなぐ　【4】世界恐慌

後半のまとめ例　憲法と議会ができ、選挙権を持つ男子は増えたが、女性の選挙権は認められていなかった。

確認したいこと

大正デモクラシーの広がりと、思想や運動を抑える動きは、同じ時期に見られた。

進め方　前半で語句と出来事を整理し、後半で理由を説明する。書けない場合は、ヒントの言葉を使って口頭で説明してから、1 文にまとめる。

解答例 8 昭和・平成・令和

生徒用 15・16 ページに対応。記述は、同じ内容が説明できていれば正解。

前半 重要語句と表の答え

【1】世界恐慌　　【2】満州事変　　【3】日中戦争　　【4】太平洋戦争

【5】敗戦　　【6】日本国憲法　　【7】高度経済成長

前半のまとめ例　敗戦後に民主化と復興が進み、その後の高度経済成長で暮らしが大きく変わった。

後半 流れや原則の答え

【1】国民主権　　【2】バブル経済　　【3】インターネット

後半 理由や変化の解答例

問 1　高度経済成長は、暮らしによい変化とどんな課題をもたらしたのだろう。

電気製品や交通の発達で暮らしが便利になった一方、公害が社会問題になった。

問 2　インターネットで学ぶとき、便利な点と気をつけたい点を一つずつ書こう。

遠くの人や情報とつながって学べる。情報が正しいかを確かめ、個人情報の扱いにも気をつける。

後半 並べ替えと次の時代

並べ替え　エ → イ → ウ → ア

次へつなぐ　【4】平成　　【5】令和

後半のまとめ例　戦後に民主化と経済成長が進み、平成にはバブル崩壊などを経験し、令和へ情報技術を活用する社会が広がった。

確認したいこと

昭和は 1926 年、平成は 1989 年、令和は 2019 年に始まる。1989 年と 2019 年は、年の途中で元号が変わった。

進め方　前半で語句と出来事を整理し、後半で理由を説明する。書けない場合は、ヒントの言葉を使って口頭で説明してから、1 文にまとめる。